

平成 29 年 8 月 1 日

大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 352 号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
加入協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

## 「日本健康社会応援ファンド」(適格機関投資家専用)

当社は、平成 29 年 7 月 21 日に、国民が長期的に健康的な生活を営める社会である「健康社会」の維持・発展に寄与し、その恩恵を享受できる企業に投資する国内株式ファンドとして、「日本健康社会応援ファンド」(適格機関投資家専用)を設定し、運用を開始いたしましたのでお知らせいたします。

政府の「未来投資会議」でまとめられた「未来投資戦略 2017—Society5.0 の実現に向けた改革—」においても、「健康寿命の延伸」が日本の抱える課題の一つであり、構造改革、投資促進などにより、官民一体となって取り組むべきテーマとして掲げられています。ビッグデータ解析、AI・ロボット等の先進的技術により、「健康寿命の延伸」に貢献する企業には今後の成長が期待されます。また、同じく「未来投資戦略 2017」に掲げられた「移動革命の実現」、「サプライチェーンの次世代化」、「快適なインフラ・まちづくり」、「FinTech」なども、高齢化社会の進展とそれに伴う労働人口の減少という日本の課題を踏まえると、健康的な社会の実現に不可欠な要素と捉えています。

当ファンドでは、以下の企業群を投資候補銘柄と致します。

- ① 国民の健康維持・増進に貢献している企業
- ② 従業員の活力向上や効率的な労働環境の整備に取り組んでいる企業
- ③ 社会システム全般の自動化・効率化により生産性の向上を推進している企業
- ④ 快適な社会インフラや娯楽サービスの提供等を行なっている企業

当社は、従来より、「DC・ダイワ SRI ファンド」、「ダイワ新成長株主還元株ファンド—株主の微笑み—」、「女性活躍応援ファンド(愛称:椿)」など、日本が取り組むべき課題の解決に貢献する企業に投資するファンドを設定してまいりました。今回の「日本健康社会応援ファンド」(適格機関投資家専用)も日本の課題解決に貢献する企業を応援し、その成長の恩恵を享受できるファンドとして、時宜を得たものと考えております。

大和証券グループでは、中長期的な取り組みとして、これまで培ってきた健康経営先進企業(※)としての知見・ノウハウをベースに、ヘルスケア分野を中心に先進的な技術を有する次世代成長企業の発掘・支援を通じて、生涯現役社会の実現に貢献してまいります。

(※)大和証券グループ本社は、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に取り組んでいる企業として、3期連続で「健康経営銘柄」に選定されました。

以上